

一般質問 市政に望む

今回の定例会では、12月6日、7日、8日、11日の4日間にわたり、28名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたしました。
質問、答弁の要旨は次のとおりです。

原町田水源の揚水開始を求めて

中山勝子(自由民主党)
揚水停止理由と除去対策の検討は。
水道部長 クリプトスポリジウムによる汚染のおそれがあることにより揚水の給止をしたものです。紫外線の光が滅菌に有効とされ、東京都が検正中で、結果が出次第設置することで調整しています。
市長 災害時の飲料水確保のために、早期に揚水開始を。水道部長 一日の最大揚水量は、一、〇〇〇立方メートル、それも身近な水源が確保されるので災害時に大変大きな役割を果たせると考えています。
町田助役 地方分権一括法の施行により、国の機関委任事務が廃止され、地方自治体は政策法務能力の向上を始め、訴訟事務にも対応できる組織体制の強化が望まれるが、見解を。
市長 四〇万都市にふさわしい法務体制の強化というところで重要課題と考えています。

給食費の滞納をなくせ！

若林章喜(まちなだ新世紀)
小学校給食費の滞納をなくすためにどのような検討がなされたか。
学校教育部長 前納制の導入と要保護者、準要保護者に対する口座振り込みの促進などを検討し、また、滞納額の多い方に対しては少額訴訟などについて検討してきました。
町田助役 市街化区域と隣接する市街化調整区域内の既存宅地については、効率的に下水道整備すべきだがどうか。
市長 町田をさらに魅力ある町づくりができるよう市民とともに取り組みたい。

子どもが安心して学べる学校を

細野龍子(日本共産党)
「三〇人学級」実施など行き届いた教育を求める。
学校教育部長 三〇人学級については引き続き東京都に要請していきたい。生活指導補助者については、二カ月の派遣で変更する予定はありません。小中一貫教育カリキュラムについては教育内容を過密化するものになるということでは考えていません。
町田助役 他都市の例を見ると民間の役割が重要と認識しています。民間活力の活用を含め今後検討していきたい。
市長 市内バス停に、ベンチ・上屋設置を。
町田助役 今後、例えば歩道幅員が確保されているところか、利用者が多いバス停を優先的に取り上げ、さらにバス事業者等に働きかけを行っていく。

フィルム・コミッション導入を

おく栄一(公明党)
商都町田の情報配信にフィルム・コミッション導入を考えては。
町田助役 「まちっこ」バスの鶴川ルート導入を問う。
市長 四〇万都市にふさわしい法務体制の強化というところで重要課題と考えています。

公金のカード払いの早期実現を

三遊亭らん丈(まちなだ新世紀)
平成一八年五月に成立した改正地方自治法によって、地方税や水道料金のカード決済が可能となったが、それへの町田市の対応を問う。
町田助役 現在、信販会社大手一二社が準備委員会を立ち上げ、本年度内には協議会に移行し決済の仕組みやルールを決める作業を本格化する予定です。町田市としては、この協議会の動向を注視しながら研究、検討していきたい。
町田助役 QRコードが普及している中、「広報まちだ」と町田市の封筒等紙媒体の印刷物にQRコードを掲示し、情報発信を多角化してはどうか。
岩崎助役 「広報まちだ」と封筒等の印刷物にQRコードをつけることについては、早期に実施します。町田市のホームページ内に携帯サイトがあるの、このサイトにアクセスする形で実施したい。

北部丘陵にバイオマス構想を

おさむら敏明(自由民主党)
農水省が推進している「バイオマスタウン構想」を北部丘陵地域に取り入れて、農業従事者の確保、不耕作地の解消を図り、資源作物の低コスト栽培、高効率生産を。
町田助役 バイオマスの活用等の対応については、大変大きな課題と考えています。市の行政上のいろいろな施策にも大きな転換を迫ってくるものであると認識しており、要と考えています。

無添加石けんの使用拡大を！

吉村こずえ(民主党)
化学物質の人体と環境へのリスクを減らすため、町田市のすべての公共施設で合成洗剤ではなく、石けんの使用を求める。
岩崎助役 町田市合成洗剤の対策に関する方針を一九八〇年に発表し、これに基づき公共施設において石けんの使用を推進してきたところで、これからも努力したい。
町田助役 グリーン購入ガイドラ

いじめゼロ社会を目指す

山下哲也(公明党)
いじめはいじめた側がいじめられる側というものを前に提言していい社会を築こうと、市長が広報を通して市民に積極的に呼びかけることを提案するが、どうか。
市長 いじめというものの認識ですが、人間として絶対に許されない行為と考えています。子どもを取り巻く大人の社会の問題も要素的に非常に大きく、いじめ問題にかなりかかわっていると認識しています。人権を踏みにじり、自尊心、生きる意欲まで失わせていく行為は断じて許されないと考えています。少しでも、一人でもいじめられる子が減っていく、そのための手だてを尽くしていきたいと決意を述べています。広報を通じてということですが、一番大きなメディアは「広報まちだ」ですので、それを中心に考えていきたい。

サイクリング道路にトイレを！

佐藤洋子(日本共産党)
境川サイクリング道路にトイレ・ベンチ・横断歩道・信号などを整備し、人も自転車も安心の遊歩道を。
建設部長 トイレは市が管理する公園等に設置することになり、さまざまな観点から検討を行う必要があります。ベンチは都や神奈川県へ要請していきたい。信号機の設定は非常に難しいと思います。
町田助役 北部丘陵地域農業振興計画「推進や、地産地消拡大など農業振興に力を尽くせ」により、都市型農業の構築を目指しています。
岩崎助役 教育環境の整備も新庁舎の建設も、双方重要な課題として認識しています。



境川沿いのサイクリング道路